

公園都市 * 共生都市 * 快適産業都市

かかみがはら

2012

5/1
広報各務原



【スポーツの街 サイクリング】

新緑のまぶしい5月、サイクリングには絶好の季節です。さわやかな風と景色に、自転車のペダルをこぐ心も躍ります。

⇒詳しくは 20 ページ

飛躍！夢ある都市Ⅰ

市制50周年へ向けての取り組み

木曽川学のあゆみ

耐震診断・耐震補強工事を助成

市自治会連合会役員決まる

市長からの手紙●各務原大橋②

かかみがはらっこ●那加第二小学校

みんな集合●着付けサークル「花ごよみ」

クローズアップ●川島勝弘さん

健康はココカラ●人生 歯ピニス

市制50周年に向け

飛躍!

夢ある都市

平成25年、各務原市は市制施行50周年を迎えます。そこで今号と次号の2回、この10年間に市が行つてきた取り組みを振り返り、市のさらなる飛躍のため、市が進むべき航路について考えます。

都市の時代ー未来への基盤づくり

市では、全国屈指の健全な財政状況を背景に、都市の中に自然を創造する公園・緑地整備や、東西都市拠点整備など、美しく快適な都市基盤の整備を推進してきました。

人口減少時代に向けて

「じつした都市づくりの成果は、平成22年の国勢調査で、全国の76%の市町村で人口減少がみられる中、各務原市では1430人増加した、という結果に表れています。市がさらに発展していくために、

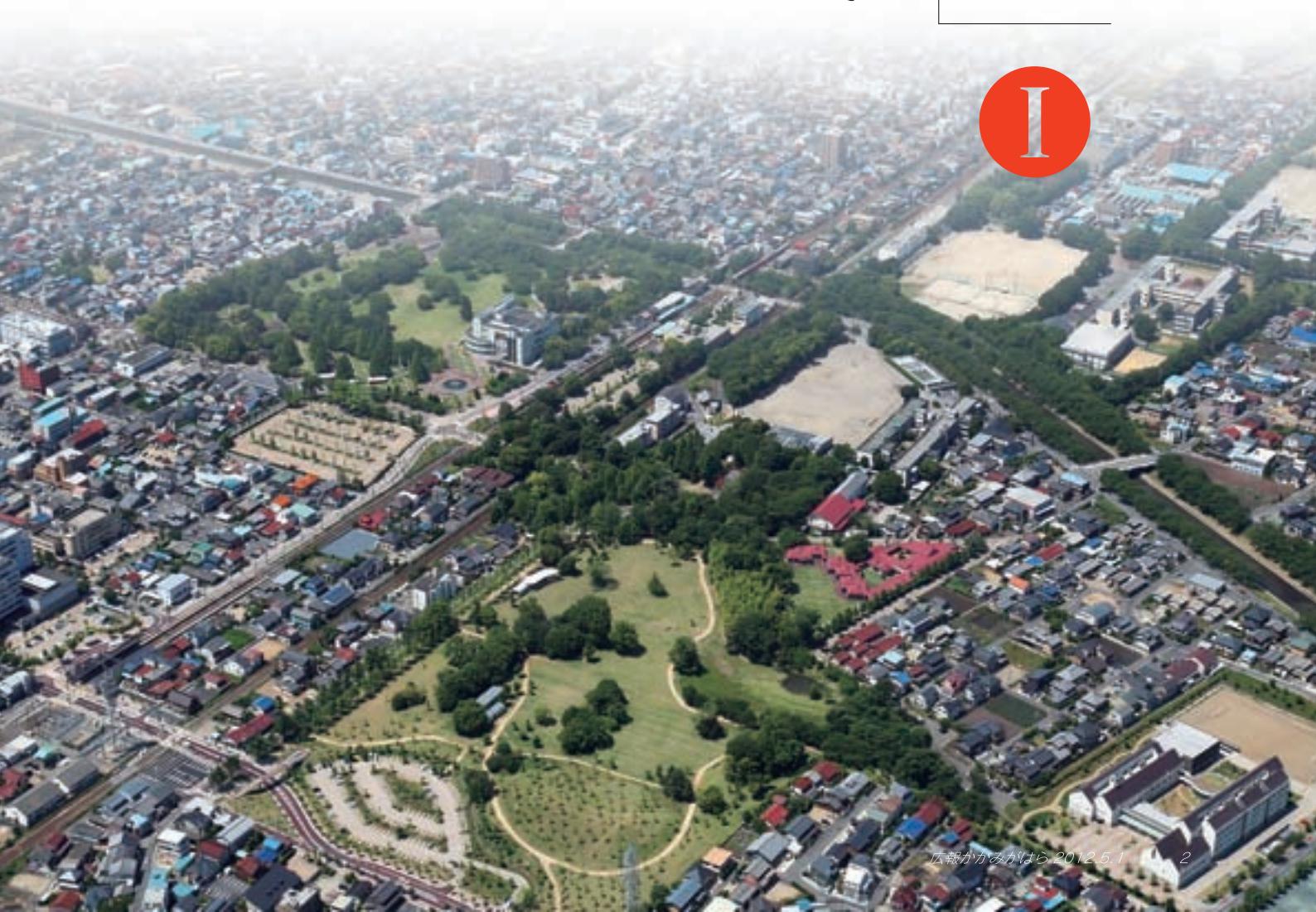
「各務原ブランド」推進

これまで以上に魅力ある都市づくりを推進し、都市の活力の源となる「人」を呼び込んでいきます。

市のさらなる成長のためにには、市民の皆さんとの地域への誇りや愛着、毎日の暮らしの中できせを感じられる都市づくりが必要です。

こうした「魅力ある」「暮らしやすい」都市づくりを効果的に情報発信することで、「都市そのもののブランド化」を推進していきます。

I



「快適で住みよい都市」の実現へ

都市の基盤整備

平成21年、東西に広い名務原市に、市役所周辺と鵜沼駅周辺、2カ所の拠点を整備する「東西2眼レフ事業」が完成。また、特に市役所周辺は「都心ルネサンス」として、「学びの森」や「櫻通り」を整備し、市の都市核として位置づけました。

「夢の架け橋」完成とその先

来年3月には、旧川島町と合併した平成16年からの念願だった「名務原大橋」がついに完成します。

そして今年度から、各務原大橋完成後の新たな基盤整備事業として、南北道路2本を整備する「東西新2眼レフ」事業がスタート。近隣へのアクセスや広域連携をさらに向上させていきます。



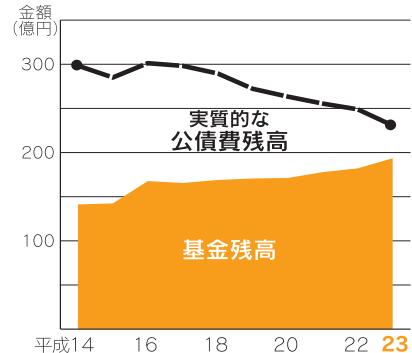
▲平成25年3月、当初計画より2年早く完成を迎える名務原大橋

明日を創る健全財政

日本経�不怕「成熟期」に入り、国家の財政赤字が膨らみ続ける中、市では「次世代に負担を残さない」目標に、「しなやかで強い財政力」の堅持に努めています。

市の基礎的財政収支である「プライマリーバランス」は10年連続で黒字を達成。さらに、実質公債費比率（財政に占める実質的な借金の割合）は2.4%（22年度決算）と3年連続で県内42市町村中1位、全国でもトップクラスの数値となっています。

市では、市民の皆さんとの多様なニーズに応え、将来の市民負担を最小限に抑えていくため、これまでの行政改革を継続するなど、不斷の努力を続け、さらなる財政の健全化に努めています。



▲市の借金（実質的な公債費）と貯金（基金）の推移を示したグラフ
※23年度は見込額

高い評価を受ける「公園都市」



市は平成12年度に「水と緑の回廊計画」を策定。岐阜大学跡地を利用した「学びの森」や、川島の自然地形を活かした「河跡湖公園」など、

美しく快適な都市整備を推進してきました。これらの取り組みは、全国

1位となる「緑の都市賞 内閣総理大臣賞」や、「都市公園」ノンクール「国土交通大臣賞」など数多くの栄誉ある賞を受賞し、内外で高い評価を受けています。

また、桜の名所など市内一円を桜の輪でつなぐ「桜回廊計画」も着実に進み、平成26年度には総延長39kmの桜回廊となります。

市が受賞した主な賞

受賞年	賞
平成17	緑の都市賞 内閣総理大臣賞
	日本都市計画学界賞 計画設計賞
平成20	日本まちづくり大賞 市パークレンジャー 建築業協会賞
平成21	住みよい都市づくり国際コンクール世界第3位・銀賞 土木学会デザイン賞 最優秀賞
平成22	都市公園コンクール 国土交通大臣賞



桜回廊一大安寺川の桜



平成17年にオープンした学びの森

わたしたちの地域と木曽川との関わりを研究

今年で10年目!!

木曽川学のあゆみ

昨年度まで9年間、広報紙でも紹介してきた「木曽川学」。この研究活動では、木曽川流域の各務原市・犬山市・岐南町・笠松町の行政と地域住民の方々、研究者が一緒になり、木曽川と地域との関わりを紐解いてきました。

詳細 木曽川学研究協議会事務局 0586-89-6055



△植物部会で採集した植物を標本に

活動は、固有の木曽川文化圏を形成した、各務原・犬山・岐南・笠松が共同で、行政、地域、専門家の枠を超えて行っています。

木曽川と地域とはどんな繋がりを持ってきたか、木曽川の存在意義を持っています。

4市町での研究活動

そこで平成15年、木曽川を中心におき、私たちの古里を研究し、各地域が持つ個性や郷土愛の基盤を再興するため、「木曽川学」が始まりました。9年間、広報紙面で皆さんに紹介してきた「木曽川学入門」もその活動の一つです。

木曽川学のはじまり

私たちの住む各務原は、原始的昔から現代まで、木曽川によって創造され、育まれてきました。

義は何かを明らかにしながら、地域の個性の確立を目指していきます。

研究には、一般の方も参加し、遺跡や古文書などを用いる考古学・歴史学部会、動植物の生態や地形などの自然環境部会、文化や芸能などの民俗学・伝統文化部会の3部会5分野に分かれて活動しています。

木曽川学の活動内容

これまでに、多岐に渡るテーマで90回超のセミナーを開催し、毎年

シンポジウムで成果発表を行っており、今年度も開催する予定です。

また実際に現

地へ出掛け、講

師から実地で講

義を受け、地域

ボランティアの

話を聞くなど、

毎年15回程の野

外活動も行っています。

広報紙でも随

時募集しますの

で、ぜひみなさ

んも参加してみ

ませんか。



△左:木曽川学シンポジウム／右:実物の三角縁神獣鏡を見学

木曽川学への思い



木曽川学研究会委員長
東海学院大学学長
松田之利

その成果はこれまでに、公開

講座やシンポジウムなどを通じて住民の皆さんにお知らせしてきました。

今後とも、木曽川と地域の新たなつながりを見出していきたいと思います。

各種刊行物も発刊中

今までの研
究成果を「木
曽川学研究」

として刊行
しています。

この冊子に
は、「木曽川流
域の自然と文
化」をテーマとした調査研究活動

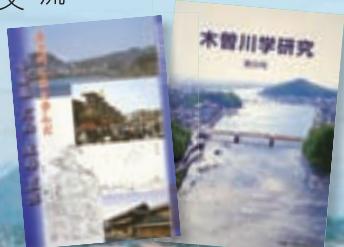
の成果報告や、木曽川学セミナー！
木曽川学シンポジウムの講演録な
どが掲載されています。

写真・図版が多彩な「木曽川学
の関わり」を掲載した論文集「木曽
川流域の自然と歴史」もあります。
備考

▽冊子は、木曽川文化史料
館（川島松倉町・川島会館内）で1
冊1000～1800円で発売中

▽中央図書館で閲覧・貸出も可能

▽市内の船山北古墳群を見学



目立つ花

ちょうど5月の連休ごろ、木
曽川の堤防草地で花を咲かせる
植物があります（写真1）。

近寄ってみると、植物体には
ネバネバの液を出す腺毛（写真
2）がびっしり生えていて、白
くて派手な花はウツボグサのよ
うなシソ科の植物か、サギゴケ
の花を彷彿とさせます。

しかし、日本の野生植物の図
鑑をいくら探しても、この植物
はみつかりません。



生態系との関わり

この植物の名前は「ヒサウチ
ソウ」といって、比較的最近に
なって日本に入ってきた帰化植
物です。

帰化植物とは、外国から日本
に侵入してきて、人が種を播
たり世話ををしてやらなくても自
然に生育している植物のことです。
日本の野生植物のみを扱っ
た冊子は、木曽川文化史料
館（川島松倉町・川島会館内）で1
冊1000～1800円で発売中

最近木曽川堤防でまとまつた
群落がみられるヒサウチソウで
すが、さつそくテントウムシの
幼虫が集まっています。彼ら
には、あのネバネバの腺毛はそ
れほど邪魔になつていいよう
に侵入してきて、人が種を播
たり世話ををしてやらなくとも自
然に生育している植物のことです。
日本の野生植物のみを扱っ
た冊子は、木曽川文化史料
館（川島松倉町・川島会館内）で1
冊1000～1800円で発売中

おわりに

今回で木曽川にまつわる身
近な植物の紹介は終わりにな
ります。

連載を通じて、足元の植物
たちにもそれぞれの生活が
あって、時には自然と、時に
は我々の暮らしと関わりをも
ちながら、長い時間を生きぬ
いてきたことを知つてもらえ
れば幸いです。

可能性は高いと思われます。

また、花の蜜は蜂や蝶が利
用することでしょう。そうやつ
てまわりの生物と関わり合い
を持ちながら、ヒサウチソウ
も生態系の営みに組み込まれ
ていくのです。

今後、ヒサウチソウが日本
の自然にどのような影響を与
えるのか、注意深く見守つて
いく必要があります。

岐阜県立森林文化アカデミー
柳沢 直

木曽川学入門 「ヒサウチソウ」（特別寄稿）

いつ起こるかわからない災害

地震に備える

東日本大震災から1年あまりが経過しました。この震災を通じて、各地で防災意識が高まっています。みなさんのご家庭でも、地震に備えて準備をしていますか？市では住宅の耐震助成を実施していますので、ぜひご活用ください。

詳細 住宅の耐震について＝建築指導課☎ 058-383-1111 内線 2715
防災全般について＝危機管理室☎ 058-383-1111 内線 2222

あなたの家の
耐震性は大丈夫？

しかしこの時、昭和56（1981）年以降に建てられた建物の被害は少なかつたと報告されています。これは昭和56年6月に建築基準法が改正され、耐震基準が強化されたためです。大地震発生時、耐震性の低い住宅は倒壊の危険性が高まります。耐震診断は、人の体に例えるなら、「健康診断」です。耐震診断を受けて、あなたの家に必要な治療をしましょう。

資料によれば、1995年の阪神・淡路大震災では、地震の直接的な死者のうち、88%の方が家屋の倒壊などに起因するといわれ、また焼死者の多くも、住宅の崩壊で逃げ遅れたと見られています。

原因	死者数	%
家屋・家具類による圧死など	4,831	88
焼死など	550	10
その他	121	2
合計	5,502	100

阪神・淡路大震災の被害内訳

地震の時に大切なのは、まず、自分が助かること。しかし家屋の倒壊は最悪の場合、人の命を奪ってしまいます。そのため、家の耐震性が重要です。

死者の多くは 家屋の倒壊が原因

特に、老朽化した建物や、浸水や火災、車の突入事故、大地震などの災害に遭遇している場合はダメージを蓄積していける可能性があります。また、増築歴や大きな吹き抜けがある場合なども注意が必要です。ぜひ、左記の制度をご活用ください。

こんな時は
特に要注意です！

住宅の耐震助成などを実施中　ぜひご利用ください！

◆ 無料耐震診断

受付期間 5月7日（月）～

対象住宅

昭和56年5月31日以前着工の一戸建て木造住宅（木造軸組構法、枠組壁工法、または伝統的構法で建築したもの）

募集戸数 150棟（申込順）

◆ 耐震補強工事

受付期間 5月7日～11日

対象工事

昭和56年5月31日以前着工の一戸建て木造住宅で、耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満

助成額 診断費用の3分の2以内

（限度額100万円。一戸建て住宅は限度額8万6000円）

備考 申込順（予算内で実施）

【申込と詳細】

建築指導課☎ 058(383)1111

11内線2715

東日本大震災で損壊した家屋の様子



自治会連合会役員決定



4月9日、第1回市自治会連合会役員会が開催され、連合会長には川島勝弘さん（P19・クローズアップ参照）が選出されるなど、新役員18人が決定。今年度の事業計画や予算などを話し合いました。

役員の皆さんには、これから一年間、自治会と行政のパイプ役として、ご活躍いただきます。本年度の役員は次の皆さんです（敬称略）。

【会長】川島勝弘（蘇原自治会連合会長・六軒中第2）

【副会長】奥村和彦（那加自治会連合会長・南栄町）、中村俊郎（鵜沼自治会連合会長・松が丘連合）、小島美知雄（稻羽川島自治会連合会長・山脇町）

【会計】土田周策（蘇原南自治会連合会長・駅前中）

【監事】効谷英也（川島自治会連合会長・六軒中第1）、大野敏夫（那加第1自治会連合会長・琴が丘）、花木春雄（那加第2自治会連合会長・三ツ池東第2）

【理事】長・小網第7）、竹山龍義（鵜沼第2自治会連合会長・三ツ池東第2）

加藤勝士（各務自治会連合会長・須衛会本）、原重雄（緑苑自治会連合会長・緑東第1）、杉山禎一（蘇原北自治会連合会長・大島中）

384の自治会で構成

自治会連合会は4地区、384の自治会で構成されています。それぞれの自治会数は次のとおりです。

○那加自治会連合会…105自治会
○稻羽川島自治会連合会…60自治会
○鵜沼自治会連合会…151自治会
○蘇原自治会連合会…68自治会

【詳細】市民活動推進課 ☎ 058(383)1-6602

1400年に完成しました。

国際会議の合間に見学しましたが、全長516メートル。さすがにルネッサンス期の橋だけのこと

はあると思いました。

堂々たる石造りの橋、欄干には30体の聖人像彫刻が並ぶ。その中

には聖フランシスコ・ザビエルの彫像も見える。

歌で有名なモルダウ川にかかる歐州最古の石橋。神聖ローマ帝国のカール4世の時代にできたという。カレル橋は、当時の時代精神を

体現し、しかも歴史の風雪を経て、21世紀になお光り輝く名橋です。

市長からの手紙



各務原大橋②



森 真

～世界の名橋に、物語～

世界の名橋といわれる橋には、それぞれ架橋までの感動的な物語があります。

詩情豊かなサンフランシスコの名物「ゴールデンゲートブリッジ」もまた完成までに数々の物語がありました。

北側のマリンカウンティーとサンフランシスコとの広大な海の上2700メートル余に橋をという大構想は、長年にわたる両住民の悲願でした。しかし、大恐慌の後で、国や州にはとても財政的にゆとりがありません。

そこで建設費のために両住民はあります。著名なカレル橋が

壮大な募金運動を推進しました。こうした住民たちの熱意と行動が州と国を動かし、ゴールデンゲートブリッジ建設となつたのです。

海は深く、两岸を吊り橋で結ぶという構想、そしてインター・ナショナルオレンジの橋のカラーは紺碧（べき）の空とサンフランシスコ湾に映え、市の名物になっています。その設計者は詩人で哲学者であつたヨセフ・シュトラウスです。彼の詩情が、橋のデザインに生きています。

チエコの首都プラハ、モルダウ川にかかる古い石造りの橋があります。著名なカレル橋です。

歌で有名なモルダウ川にかかる歐州最古の石橋。神聖ローマ帝国のカール4世の時代にできたという。カレル橋は、当時の時代精神を

みんなのフォトギャラリー

皆さん撮影した市内の風景などの写真を、市ウェブサイトで紹介しています。
第7回掲載作品募集テーマは「スポーツ」
規程 ▷デジタル画像データ(2MB程度) ▷詳細
は市ウェブサイトをご覧ください

申込 6月30日までにメールで「作品名、撮影場所、住所、氏名(ふりがな)、作品に関するコメント」を明記、画像データを添付して、送信件名を「フォトギャラリー応募」とし、photo@city.kakamigahara.gifu.jpへ送信

詳細 秘書広報課 ☎ 058-383-1111 内線2152



健康増進パワーアップ事業 トレーニング講習会

総合体育館・市民プールのトレーニングルームの利用に必要な受講証を発行します。

日程 総合体育館 ▷ 6月9日(土)、21日(木)=9:00～▷ 25日(月)=19:00～**市民プール** ▷ 6月10日(日)、15日(金)=10:00～▷ 20日(水)=19:00～

対象 高校生以上

定員 各回30人(申込順)

費用 250円

備考 ▷はがき1枚につき1人
▷市民プールは水中でのトレーニングではありません

申込と詳細 「住所、氏名(ふりがな)、電話番号、性別、生年月日(年齢)、希望会場、第1・2希望講習日」を明記し ▷メール=件名を「トレーニング講習会受講申込」として aichswim-kkm@okbnet.ne.jp ▷往復はがき=〒509-0143 鵜沼小伊木町4-300 市民プール ☎ 058-370-6506



鵜沼地区歌謡教室 チャリティ合同発表会

日時 5月13日(日) 9:30～16:30

場所 産業文化センターあすかホール(那加桜町2)

詳細 発表会実行委員会・丹菊 ☎ 058-384-8170



花と緑の盆栽展

日時 5月19日(土) 9:00～17:00、20日(日) 9:00～16:00

場所 産業文化センターエントランスホール(那加桜町2)

詳細 各務原盆栽会・鈴村 ☎ 058-383-8760



5月の英語絵本 よみきかせ会

名古屋アメリカンセンター寄贈の絵本の中から読み聞かせをします。当日受付ですので、気軽に起こしてください。

日程 ▷5月18日(金)11:00～11:20 = 中央図書館1階おはなしのへや(那加門前町3) ▷5月25日(金)10:20～10:40 = 陵南福祉センター2階遊戯室(鵜沼朝日町2)

対象 幼児とその保護者

詳細 観光文化課内各務原国際協会事務局 ☎ 058-383-1426



各務原歴史研究会 講演会

日時 5月19日(土) 14:00～15:30

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

内容 「尾張藩札について」 安藤栄・名古屋古札研究会

費用 一般500円、会員は無料

詳細 各務原歴史研究会・横山 ☎ 058-384-1983



新規学卒者 求人取扱説明会

平成25年3月の新規学卒者の求人や公正な採用選考について、事業主を対象に説明会を行います。

日時 6月5日(火) 14:00～16:00

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

対象 事業主(市内に所在する企業のみ)

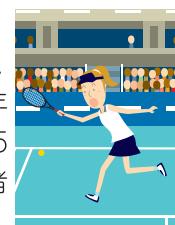
詳細 岐阜新卒応援ハローワーク ☎ 058-278-4401



ソフトテニス 選手権大会

期日 6月10日(日)※予備日は8月5日

場所 スポーツ広場(各務山の前町1)



種目 一般男子、一般女子、壮年(45歳以上、55歳以上)、初心者の部

費用 1組2000円

申込と詳細 5月27日までに事務局・古川 ☎ 058-383-1490

2012

ぎふ清流国体

輝けはばたけだれもが主役

市内在住の国体出場有力選手を ぎふ清流大会 紹介します⑦

今回は、ホッケー競技(少年女子)に出場する、吉岡沙也加さんにお話を聞きました。



吉岡沙也加さん(県立岐阜各務野高校)

チームを強くするため努力を重ねてきました。今回の国体での目標は「全試合無失点での優勝」。いつも支えてくれる家族や友人に感謝の気持ちをこめて、どんなときもベストをつくします。



くらしあんこう



各務原市役所代表 ☎ 058-383-1111

ウェブサイト

<http://www.city.kakamigahara.lg.jp>

携帯ウェブサイト <http://mobile.city.kakamigahara.gifu.jp>



市民プール 春のイベント案内



期日 5月27日(日)

【菓子まき】

時間 ①11:00～②14:00～

場所 温水プール棟西側

【キッズダンス発表会】

キッズダンス教室を受講した子どもたちが成果を発表します。

時間 11:30～12:00

場所 屋外50mプール前広場
(雨天はスタジオルーム)

【スタジオ体験教室】

場所 2階スタジオルーム

時間 ▷ヨガ=13:00～13:55 ▷

ピラティス=13:00～13:55 ▷

エアロビクス=15:00～15:55

対象 16歳以上

定員 各18人(申込順)

費用 各教室200円

持参品 バスタオル、タオル、
飲み物など、エアロビクスは室
内用シューズ、動きやすい服装

申込 5月2日10:00～費用
を持参して直接市民プールへ

【フリーマーケット】

時間 10:00～15:00

場所 市民プール駐車場

【出店者募集】

フリーマーケットへの出店者
(30ブース)を募集します。

申込 5月2日10:00～認印
を持参して直接市民プールへ

【共通事項】

詳細 市民プール(鵜沼小伊木
町4) ☎ 058-370-6506



らららカレッジ

市民の皆さんのが知識、教養を
高める機会として、今年も魅力
あふれる講師を招き講演会を開
催します。



日程 ①6月8日(金)「各務
原市の誇り 繩文～現代 最先端
都市」森真(各務原市長)

②7月7日(土)「ブルーリボ
ンに祈りを込めて」横田滋・早
紀江夫妻(拉致被害者横田めぐ
みさんの両親)

③7月28日(土)「私の出逢っ
た唄たち」新谷のり子(歌手)

④9月8日(土)「環境問題は
お友達」林家ライス・カレー子
(漫才師)

【共通事項】

時間 13:30～15:10

場所 産業文化センターあすか
ホール(那加桜町2)

対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 450人(申込順)

費用 1000円(講座4回分)

備考 日程など変更の場合あり

申込と詳細 費用を持参し、5
月19日の10:00～12:00に産
業文化センター1階ロビーへ。
ただし、5月21日以降(土日
祝日を除く)は男女輝き推進
室(産業文化センター6階) ☎

058-383-1361



高齢者向け トレーニングのご案内

【シニア専用トレーニング講習会】

運動不足をマントレーニング
で解消しませんか。総合体育
館や市民プールのトレーニング
ルームが利用できる受講証を發
行します。

日時 5月9日(水)、16日(水)

▷総合体育館=9:30～12:00

▷市民プール=13:30～16:00

対象 市内在住の60歳以上の方

定員 各5人(申込順)

費用 250円

備考 ▷一般利用者の利用時間
帯に開催▷1回で終了

申込 5月1日～電話で高齢福
祉課へ

【高齢者筋力パワーアップ教室】

マントレーニングで、健康な体を手に入れましょう。

日時 6月5日～8月31日の火・
金曜日(7月17日、8月14日を
除く) ▷総合体育館=9:00～
11:00 ▷市民プール=14:30～
16:30 全24回

対象 体力低下を感じている
65歳以上の方で、毎回継続して
参加することができる方

定員 各16人(選考)

備考 ▷次の項目にあてはまる
方はご遠慮ください①病気治療
中②医師による運動制限がある
③介護保険による介護度を認定
されている▷主治医の診断書が
必要な場合あり

申込 5月1日～18日に、直接、
高齢福祉課で申込書を記入

【共通事項】

詳細 高齢福祉課

☎ 058-383-1779





大伊木山西古墳を文化財に指定



3月30日、市内最大規模の横穴式石室が残る古墳、大伊木山西古墳を新たに市史跡に指定しました。

詳細 文化財課☎058-383-1475



健やか手当を支給します

以下の全ての項目に該当する方は申請してください。

対象 ①5月5日現在、父または母と生計を同じくしていない家庭環境などにある児童を養育している方②市の住民基本台帳または外国人登録原票に登録されている方③義務教育修了前の児童を養育している方

金額 年額6000円（児童1人）

申込と詳細 5月18日（必着）までに申請書を直接、または郵送で〒504-8555 那加桜町1-69、子育て支援課☎058-383-1131



河川愛護モニターになりませんか

期間 7月1日～平成25年6月30日（制度改正などで満了以前に委嘱終了の場合あり）

対象 20歳以上で木曽川上流河川事務所管内の河川（木曽川、長良川、揖斐川、牧田川、杭瀬川、根尾川）の近隣に在住の方

定員 5人（選考）

備考 ▷手当は未定（平成23年度月額4580円）▷ホームページ <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/aigo>

申込と詳細 5月7日～25日に国土交通省木曽川上流河川事務所☎058-251-1326



花の苗配布と花の講習会

【花苗配布】

日程 ▷6月22日（金）=航空宇宙科学博物館駐車場 ▷6月23日（土）=市役所本庁舎東駐車場 ▷6月25日（月）=日本ライオンズぬまの森駐車場

対象 公園などで花壇を管理している自治会、子ども会など

【花の講習会】

配布した団体の代表者には、希望により講習会を行います。

日程 5月下旬予定（消印有効）

申込 いずれも5月15日までに水と緑推進課、市民サービスセンター、川島振興事務所にある申込書を郵送または直接、水と緑推進課☎058-383-1533



不正大麻・けし撲滅運動

大麻・けしが発育するこの時期、毎年5月1日～6月30日に「撲滅運動」を行っています。

薬物の乱用は社会に多くの弊害をもたらします。

犯罪につながる大麻・けし（自生も含む）を発見した場合は、ご連絡ください。

詳細 岐阜保健所☎058-380-3001 または各務原警察署☎058-383-0110



甲種防火管理新規講習

日時 6月6日（水）、7日（木）いずれも9:00～17:00

場所 中央ライフデザインセンター（蘇原中央町2）

定員 80人（申込順）

費用 3400円（テキスト代、当日支払）

申込と詳細 5月2日～31日に写真（縦3.5cm×横3cm）1枚を添えて、消防本部予防課☎058-382-3137



外国人住民の方へ仮住民票記載事項通知書

7月9日からの外国人の方への住民基本台帳法適用に伴い、住所・氏名・生年月日・国籍などが記載された「仮住民票記載事項通知書」を5月下旬に送付します。

対象 5月7日に本市の外国人登録原票に登録されている外国人の方で、7月9日時点で本市の外国人住民であると見込まれる方（短期滞在者を除く、適法に3ヶ月を超えて在留する方）

備考 通知書の内容に誤り、変更などがある場合は、市民課へ届け出ください

詳細 市民課☎058-383-1078



中濃特別支援学校PTAボランティア養成

発達障がいのある子どもたちが暮らしやすくなるための支援者養成講座を開催します。

日時 6月9日、7月7日、9月8日、10月6日、11月3日いずれも土曜日13:00～16:00

場所 県立中濃特別支援学校（関市桐ヶ丘）

対象 高校生以上

定員 30人（申込順）

申込と詳細 5月7日～25日に「氏名・ふりがな・性別・生年月日・年齢・職業・住所・電話番号・ボランティア保険加入の有無・講座希望理由」を明記し、郵送またはファックスで〒501-3938 関市桐ヶ丘2-3、県立中濃特別支援学校PTAボランティア養成講座事務局、**FAX** 0575-24-6265 ☎0575-24-1773

今月の納税 5月31日（木）まで

介護保険料 随時

国民健康保険料 隨時

後期高齢者医療保険料 隨時

軽自動車税 全期





航空自衛隊岐阜基地 見学と昼食体験

岐阜基地内の展示機や施設を見学し、食堂で昼食を食べます。

日程 5月28日(月) 9:15 産業文化センター集合～航空自衛隊岐阜基地～13:30 現地解散

対象 市内在住の日本国籍を有する成人

定員 30人(抽選)

費用 700円(当日支払・昼食代375円を含む)

備考 ▷岐阜基地までは徒歩で移動▷自衛隊に緊急事発生のときは中止の場合もあります

申込と詳細 5月10日(必着)までに「氏名、住所、電話番号、生年月日、年齢、職業・会社名」を記入し、▷メール=npo-k-machidukuri@air.ocn.ne.jp ▷往復はがき=〒509-0116 緑苑西2-81、NPO団体各務原まちづくり・水野☎058-370-0117



ひまわりの丘 園芸まつり

障がい者支援施設「ひまわりの丘」で、利用者が育てた花苗(約20種)の販売を行います。焼きたてパンや縫製作品の販売もあります。

日時 5月13日(日) 9:30～14:00

場所 ひまわりの丘レインボーハウス(関市桐ヶ丘3-2)

詳細 ひまわりの丘花光房キラリ☎0575-23-2554



アフリカへ 毛布を送ろう

アフリカへ送る毛布の収集と募金活動にご協力ください。

日時 5月20日(日) 10:00～15:00

場所 ハローフーツ鵜沼店、アピタ各務原店、ピアゴ各務原店

詳細 市明るい社会づくり運動協議会☎058-383-0868

たけのこまつり

5月12日(土) 10:00～15:00

各務野自然遺産の森(各務字車洞・雨天決行)

詳細 水と緑推進課☎058-383-1533



内容 ▷遊びのコーナー(竹馬・竹滑り台など) ▷スタンプラリー(先着200人に「竹とんぼ」プレゼント) ▷紙しばい公演(①11:30 ②13:00 ③14:00 各30分) ▷竹の垣根展示コーナー ▷リンググライダー作り ▷たけのこ汁ふるまい(11:00～先着200人) ▷緑の相談コーナー(県グリーンドクターによる花苗・庭木の相談会) ▷出前図書館(絵本・児童書などの貸し出し 12:00～14:00) ▷竹細工作り(竹ぶんぶん回し、一輪挿しなど・有料) ▷竹製品販売コーナー(竹のおもちゃ、花器などの販売・有料) ▷飲食コーナー(たこ焼き、みたらし団子など・有料) ▷チームミナモ来場(10:30～11:00 ダンス体操・PR) ▷ミナモグッズ販売コーナー

無料シャトルバスをご利用ください

会場内の駐車場は限りがありますので、臨時駐車場(各務小学校・各務おがせ町4)をご利用ください。駐車場～会場間は無料シャトルバスを運行します。時間 9:45～15:15(15分間隔)



地区消防団操法大会 (小型ポンプ操法)

日程・場所 ▷1・2分団(那加)=5月27日(日) 7:20～那加二小▷3・4分団(稻羽)=5月20日(日) 7:50～稻羽西小▷5・6分団(鵜沼)=5月27日(日) 8:20～鵜沼一小▷7・8分団(蘇原)=5月13日(日) 8:50～蘇一小▷9・10分団(川島)=5月19日(土) 18:50～川島小・中

詳細 消防本部総務課☎058-382-3136



5月の市税・国保料の 休日・夜間納付相談

【市税相談日時】

▷夜間=5月9日(水)、14日(月) 17:15～20:00

場所 市役所本庁1階税務課

【国民健康保険料相談日時】

▷休日=5月12日(土) 9:00～17:00 ▷夜間=5月11日(金) 17:15～20:00

場所 市役所本庁1階医療保険課

【共通事項】

備考 本庁舎北側地下入口からお入りください

詳細 ▷市税=税務課☎058-383-4773 ▷国民健康保険料=医療保険課☎058-383-1112



軽自動車税・自動車税は 5月31日までに

軽自動車税の納税通知書は5月11日発送予定です。納期限内は金融機関だけでなくコンビニエンスストアでも納付できます。

自動車税の納税通知書は5月7日に県から発送予定です。納期限までに納めましょう。

詳細 ▷軽自動車税=税務課☎058-383-4703 ▷自動車税=県自動車税事務所☎058-279-3781



ご利用を！「子育て・教育相談センター」

【子育ての悩み、気軽に相談を】

子育て中の保護者の悩みなどを臨床心理士がお聞きします。気軽に利用してください。

日時 毎週木曜日 13:00～

対象 市内在住の方

定員 1日4人(申込順)

申込と詳細 電話で学校教育課

☎ 058-383-1118、子育て支援

課 ☎ 058-383-1154、健康管理

課 ☎ 058-383-1116



精神障がい者 グループワーク

日時 5月11日(金)～毎月1回

実施 10:00～11:30

場所 総合福祉会館(那防桜町2)

内容 茶話会、調理など

備考 事前に書類申請が必要

詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-

1126



ポリオ(小児まひ) 予防接種

期日	場所
5月1日(火)、2日(水)、 7日(月)、18日(金)、 24日(木)	総合 福祉会館
5月17日(木)、30日(水)	あさひ 子ども館

受付時間 13:00～14:00(診察・接種は13:30～)

対象 3カ月～7歳5カ月の子

対象地区 ▷総合福祉会館=那加地区、川島地区、蘇原地区、稻羽西小校区▷あさひ子ども館=鵜沼地区、稻羽東小校区

持参品 母子健康手帳、予防接種予診票兼接種券(ない方は母子健康手帳を持参して健康管理課まで)

備考 ▷下痢の方は接種不可
▷今回が1回目の接種の方は2回目は秋(9～11月)に接種
▷駐車料補助あり

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116



6月の乳幼児 健康診査

【4か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
6月4日(月)	総合	平成24年1月 1日～16日
6月5日(火)	福祉会館	平成24年1月 17日～31日
6月6日(水)	あさひ 子ども館	平成24年1月

受付時間 13:00～13:30

内容 医師の診察、身体計測、栄養・育児などの相談

【11か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
6月25日(月)	総合福祉会館	平成23年 7月
6月26日(火)	あさひ子ども館	

受付時間 13:00～13:30

内容 医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの保健相談

【1歳6か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
6月12日(火)	総合	平成22年11月 1日～19日
6月13日(水)	福祉会館	平成22年11月 20日～30日
6月14日(木)	あさひ 子ども館	平成22年11月

受付時間 13:00～13:30

内容 医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談

備考 ▷歯みがきをしてお出かけください(歯の汚れの検査あり) ▷当日、幼児フッ素塗布受診票を発行(1人1回分、無料)

【3歳児健康診査】

期日	場所	対象出生児
6月18日(月)	総合	平成21年5月 1日～14日
6月19日(火)	福祉会館	平成21年5月 15日～31日
6月20日(水)	あさひ 子ども館	平成21年5月

受付時間 13:00～13:30

内容 医師・歯科医師の診察、尿検査、身体計測、個別相談

備考 目と耳に関するアンケート用紙と、尿を入れる容器(5月中旬に郵送)を持参

【共通事項】

対象地区 ▷総合福祉会館=那加地区、川島地区、蘇原地区、稻羽西小校区▷あさひ子ども館

△=鵜沼地区、稻羽東小校区

持参品 母子健康手帳、母子健康手帳別冊「あすか」の問診票(記入してお持ちください)

備考 ▷指定日に受診できない場合、他会場で受診してください
▷前月までの対象児で受診されていない方は、今回受けてください
▷健康診査の所要時間は2時間程度
▷駐車料補助あり

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

健康診査などに駐車料補助

総合福祉会館周辺の市の有料駐車場を利用し、2時間を超えた方に駐車料補助券をお渡します。母子健康手帳と駐車場入口で受け取った駐車券を健康管理課へ提出してください。

対象となる健診など 広報紙の記事の備考欄に記載

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116



6月の「愛の献血」

「献血」は、16歳～69歳(ただし65歳以上の方は、60歳～64歳の間に献血した事のある方)の間にできる身近なボランティア活動です。お近くの会場にぜひお立ち寄りください。

期日	受付時間	場所
6月2日(土)	9:30～12:00 13:30～16:00	イオンモール 各務原
6月7日(木)	8:30～11:30 12:30～16:30	県金属団地 研修センター
6月10日(日)	9:30～14:00	総合福祉会館 (健康のつどい)
6月11日(月)	9:00～12:00 13:30～16:00	県消防学校 ヤマワ本店
6月12日(火)	9:00～12:00 13:30～16:00	県消防学校 高安(株)
6月24日(日)	9:00～12:00 13:30～16:00	アピタ各務原店

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-7570



就業を支援する 講習会を開催

県ひとり親家庭等就業・自立支援センターでは、資格取得のための講習会を開催します。

期間 7月～12月（受講日はコースによって異なります）

場所 岐阜市、関市など（詳細はお問い合わせください）

対象 母子家庭の母など（父子家庭は除く）

内容 ヘルパー2級講習、医療事務講習

備考 教材費のみ必要



申込と詳細 5月1日～18日（土日祝日を除く）に直接子育て支援課☎ 058-383-1131



テクノプラザ CAD研修

【Pro/ENGINEER 基礎】

期間 5月9日～11日(3日間)

費用 4万円

【SolidWorks 基礎】

期間 5月10日～11日(2日間)

費用 3万9200円

【Pro/ENGINEER 図面】

期日 5月16日(水)

費用 1万9600円

【共通事項】

備考 ▷費用は県内の方（大企業は除く）▷市の補助制度あり

申込と詳細 VRテクノセンター☎ 058-379-6370

情報いっぱい、ウェブマガジン！

市ウェブサイト <http://www.city.kakamigahara.lg.jp> からご覧ください。

●びよびよマガジン（乳幼児をお持ちの方へ）

*特集「親子サロン みなみっこ」*やってみようほか

●のびのびマガジン（小中学生をお持ちの方へ）

*特集「金環日食をみよう」*学校じまんほか

●きらきらマガジン（障がいを持った方へ）

*特集「団体紹介くぬぎの会」*キラリさんほか

●いきいきマガジン（高齢者の方へ）

*特集「市内古墳めぐり」*自慢の一品ほか



乳がん検診 肺がん・結核検診

【乳がん検診】

期日 6月1日～平成25年2月25日の月・水・金曜日（祝日および6月8、11日、8月13、15日、12月28日～1月7日は除く）

受付時間 13:20～14:00

対象 市内在住で、受診時に満40歳以上の女性。ただし、次に該当する方は検診を受けられません。
 ①職場などで受診する機会がある
 ②乳房に関する病気で治療中・または経過観察中
 ③乳がんで既往歴がある、または治療中・経過観察中
 ④妊娠中、授乳中
 ⑤ペースメーカーなどの医療機器を装着
 ⑥豊胸術を受けた
 ⑦1年内にマンモグラフィ検査受診済み（昨年度市の乳がん検診を受けた方は不可）

定員 1日27人（申込順）

内容 間診、視触診、乳房エックス線検査（マンモグラフィ）

費用 1500円（当日支払）

申込期間 5月10日～10月31日

【肺がん・結核検診】

期日 6月1日～11月28日の月・水・金曜日（祝日および6月8、11日、8月13、15日は除く）

受付時間 14:15～14:45

対象 市内在住で、受診時に満40歳以上の方。ただし、次に該当する方は受けられません。
 ①今年4月以降に胸部エックス線検査を受けた方
 ②肺疾患で

③現在治療中または通院中の方
 ④職場などで受診する機会のある方
 ⑤妊娠の可能性のある方

定員 1日25人（申込順）

内容 胸部エックス線検査、喀痰細胞診（喫煙などで必要と認めた方のみ）

費用 ▷40～64歳=1000円（当日支払）▷65歳以上=無料

申込期間 5月10日～9月28日

【共通事項】

場所 東海中央病院2階健康管理センター（蘇原東島町4）

備考 ▷予約制▷定員になり次第予約終了▷両方を希望する方は一緒に申込可▷生活保護世帯の方は費用無料。検診前に健康管理課へお問い合わせください

申込と詳細 5月10日～電話などで健康管理課☎ 058-383-1115



精神保健福祉士による こころの健康相談

日時 5月15日(火) 13:00～14:20（予約制）

場所 社会福祉課相談室（那加桜町1）

申込と詳細 社会福祉課☎ 058-383-1126



栄養教室

健康的な食生活を学びます。

日時 ▷6月28日・8月23日・平成25年2月28日=10:00～12:00▷7月26日・9月27日・10月25日・11月22日・平成25年1月31日=10:00～15:30
 いずれも木曜日（全8回）

場所 総合福祉会館（那加桜町2）

対象 市内在住の女性

定員 30人（申込順）

内容 講義と調理実習

費用 4100円（調理実習材料、テキスト代1600円）



申込と詳細 費用を持参し、5月14日～18日に健康管理課☎ 058-383-7570

河川環境楽園

☎ 0586-89-6766

●河川環境楽園 春の楽園祭

◆オアシスパークの移動遊園地

人気の逆バージーやふわふわ遊具、メリーゴーランドの他、ふれあい動物園もやってくる！

場所／オアシスパーク内芝生広場ほか

料金／300円～

備考／5月1日・2日はアトラクションが一部縮小されます

◆青空野菜市「ポンマルシェ de フーム」

新鮮な野菜や果物と、その場で食べられるティクアウト販売。青空の下で、できたての青果をお楽しみください。

場所／オアシスパーク内ガレリア

備考／5月1日・2日は除く

【共通事項】

日時／4月28日～5月6日 10:00～17:00

◆謎解きアトラクション

「ハンターズギルド」～清流神域の千年秘宝～

大人気の謎解きアトラクションが登場！園内に隠された謎を探しだそう。

時間／10:00～17:00

場所／オアシスパーク内

観覧車下

料金／500円

所在地／川島笠田町 1564-1

休業日／土・日曜日、祝日

少年自然の家

☎ 058-370-5280

●5月のプラネタリウム

5月21日に、日本全国で日食が見られ、各務原では金環日食が見られます。日食の安全な楽しみ方を紹介します。

日時／①5月13日(日) 10:00～11:00 ②5月19日(土) 19:00～20:00

費用／1人 100円

備考／途中入場ができませんので開始時刻までにお越しください

●5月の天体観察会

日時／5月19日(土) 20:00～21:00 (雨天中止)

内容／春の星座、土星などの観察

備考／天候や参加人数により、早めに終了する場合があります



所在地／〒509-0143 鵜沼小伊木町 4-213

休業日／月曜日(祝日の場合は翌日も)、祝日

アクア・トト ぎふ

☎ 0586-89-8200

●アクア・トトのGWふれあい水族館

水族館スタッフとのコミュニケーションや生物とのふれあいが楽しめる、期間限定のスペシャルプログラムをお楽しみください。

◆プレミアムバックヤードツアー

水族館の裏側はヒミツがいっぱい！普段見ることができないバックヤードの奥深くをご案内します。

時間／▷ 11:30～「希少種・繁殖・保全活動」編▷ 16:00～「飼育技術」編

対象／小学4年生以上

定員／各20人(受付順)

申込／開始2時間前～1

階入口ゲート内へ



◆お魚でエステ体験!?「ガラ・ルファ」タッチング

人の角質を食べるという淡水魚「ガラ・ルファ」。水槽に手を入れ、魚が手をつつ

つく感触を体験しよう。

時間／10:00、11:30、13:00、

14:30(各回約30分)

場所／1階西側テラス



◆スタッフ押し!「生き物ワゴン」

飼育スタッフ自らが選んだオススメの生き物の魅力について熱く語ります。

時間／12:00～15:30

場所／3階フロア奥、2階フロア中央

◆ゾウガメのエサやり体験

大きなアルダブラゾウガメにエサをあげてみよう。ゆっくりとしたその動きはとてもユーモラス！

時間／12:00～16:00

費用／200円

備考／土日祝日開催



【共通事項】

期間／4月28日～5月6日

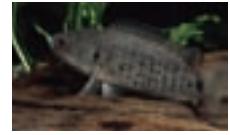
備考／入館料が必要

●マンスリー水そう

「コイだけにのぼらせない！」

鯉のぼりにちなみ、「ノボリ」が名前についたり、連想させる魚を集めて展示します。

期間／5月1日～31日(最終日は13:00まで)



場所／水族館1階マンスリー水そう展示スペース

備考／入館料が必要

【共通事項】

備考／▷ 入館料＝大人1400円、中高校生1100円、小学生750円、3歳以上370円 ▷ 4月28日～5月5日は19:00まで営業(最終入館は18:00)

所在地・休業日／16ページに掲載

本の街かかみがはら 中央図書館

☎ 058-383-1122

●小学生のためのおもろい作文教室

心に感じたことを書いて、誰かに伝えてみませんか？大阪弁のお兄ちゃん先生と、文章の書き方を楽しく学んでみよう！

日時／5月27日、6月24日、9月23日、10月28日、11月25日 いずれも日曜日 10:00～11:30（12:00まで延長あり、全5回）

講師／高田浩史・「文聞分」主宰

対象／小学5・6年生

定員／10人（申込順）

内容／自己紹介や意見文の作成、絵本・物語作り、新聞スクラップ、辞書引きなどを行う予定

申込期間／5月3日～20日

●大人のための作文教室

～文字で思いを伝えてみませんか！

初めて文章を書く人のための実践型の教室です。「読む」楽しみだけでなく、「書く」楽しみも味わってみませんか？

日時／6月6日、7月4日、8月1日、9月5日、10月3日 いずれも水曜日 19:00～21:00（全5回）

講師／金森範子

定員／10人（申込順）

申込期間／5月3日～31日

【共通事項】

場所／中央図書館4階会議室

申込／申込用紙に記入し、市内図書館カウンターへ直接またはファックスFAX058-371-1145

備考／申込用紙は市内図書館カウンターにあるほか、市ウェブサイトよりダウンロードできます



●初歩からのパソコン活用術！②

初心者を対象に、パソコンの電源の入れ方、インターネットの活用、電子メールの送信・受信の練習など、基礎と活用を学びます。

日時／6月9日（土）・10日（日）・16日（土）・17日（日）
12:45～15:45（全4回）

場所／中央図書館4階/パソコン研修室

対象／市内在住、在勤、在学の方

定員／38人（抽選）

費用／2000円

備考／OSはウインドウズビスタ

申込／5月15日（必着）までに「講習会名、郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号」を明記し、▷メール＝media-kousyu@city.kakamigahara.gifu.jp（件名に講習会名を明記）▷往復はがき＝〒504-0911那加門前町3-1-3、中央図書館4階パソコン講習会係（返信用にあて先を明記）

詳細／中央図書館4階☎ 058-383-1124

所在地・休業日／16ページに掲載

歴史民俗資料館

☎ 058-379-5055

●デコパージュ展「紙遊」

ヨーロッパ伝承の紙をつかった手工芸です。数枚の同じ絵を切り取りながら、少しづつ重ねて立体感を出しています。



期間／5月10日～20日

9:00～17:00（20日は16:00まで）

場所／中山道鵜沼宿脇本陣（鵜沼西町1）

●古文書入門「はじめての古文書」

はじめて古文書を読む人のための教室です。江戸時代の変体仮名やくずし字の解読に挑戦します。

日時／6月6日、7月4日、8月8日、9月5日、10月3日、11月7日、12月5日、1月23日 いずれも水曜日 10:00～12:00（全8回）

場所／中山道鵜沼宿町屋館

離れ（鵜沼西町1）

定員／20人（申込順）



費用／2400円（資料代を含む、初回参加時に支払）

申込／6月3日までに、歴史民俗資料館

所在地／鵜沼西町1-116-3

休業日／月曜日、祝日の翌日

内藤記念くすり博物館

☎ 0586-89-2101

●薬草友の会グリーンフェア

ボランティアグループ「薬草友の会」が丹精こめて栽培したハーブ苗・薬草の青空マーケットです。ハーブ茶やウコン茶などの試飲もお楽しみください。



日時／5月12日（土）10:00～15:00

場所／内藤記念くすり博物館玄関ロータリー前

備考／苗を入れるビニール袋などをご用意ください

●企画展「江戸のくすりハンター 小野蘭山－採薬を重視した本草学者がめざしたもの－」

日本の本草学（主に薬用資源として利用できるものを研究する学問）を集大成したといわれる本草学者・小野蘭山。彼の足跡とそれを受け継いだ門人たちの業績を紹介しています。

期間／平成25年3月24日まで

場所／内藤記念くすり博物館展示館2階特設会場

所在地／川島竹早町1

休業日／月曜日

音楽の街 各務原



●村国ライブ 2012 OUR FAVORITE THINGS

国の重要有形民俗文化財「村国座」を会場に、音楽・カフェ・フードなどを自由に楽しむことができる「村国ライブ」が今年も開催されます。

今年は、OGRE YOU ASSHOLE、(((さらうんど)))、環 ROY、クボタタケシなど、人気のバンドやDJが集結。村国座の雰囲気に合った素敵な音楽をお届けします。



OGRE YOU ASSHOLE
(左)、(((さらうんど))) (中央上)、環 ROY (右)、クボタタケシ (下)

日時／7月16日（祝・月）13:00～20:00

場所／村国座（各務おがせ町3）

チケット／前売 2500円、当日 3500円

前売チケット販売所／観光文化課（産業文化センター6階）、市民会館、チケットぴあ（Pコード168-616）など

備考／途中退場・再入場可

詳細／観光文化課☎ 058-383-1042

●「10回記念 2012 音楽ウイーク・街角コンサート」出演団体を募集

皆さんの手で、各務原市を音楽が溢れる一週間にしませんか？

期間／11月10日～16日

場所／市内公共施設、ショッピングセンターなど

対象／市内在住・在勤者で構成する音楽グループ。

個人での出演は不可（演奏形態、ジャンルは自由）

申込と詳細／5月18日（必着）までに、市ウェブサイトからダウンロードもしくはライフデザイン課、ライフデザインセンター、市役所1階ロビー、川島振興事務所、市民サービスセンター、福祉センターにある申込用紙を、▷ファックス= FAX 058-389-0765 ▷メール=syogaigaku@city.kakamigahara.gifu.jp ▷郵送=〒504-8555 那加桜町1-69、ライフデザイン課☎ 058-383-1210

- 中央図書館☎ 058-383-1122／〒504-0911 那加門前町3-1-3(市民公園内)／5月1、2、7、8、11、14、21、28日は休館
- もりの本やさん・森の交流館／☎ 058-370-7175／鵜沼字石山／中央図書館に同じ休館
- 中央ライフデザインセンター図書室☎ 058-389-1820／蘇原中央町2-1-8／中央図書館に同じ休館
- 川島ほんの家（川島会館内）☎ 0586-89-5610／川島松倉町1951-4／中央図書館に同じ休館
- 航空宇宙科学博物館☎ 058-386-8500／下切町5-1／火曜日（祝日の場合は翌日）、5月1日は開館
- アクア・トト ぎふ☎ 0586-89-8200／川島笠田町1453／無休（臨時休館の場合あり）

かかみがはら航空宇宙科学博物館

☎ 058-386-8500

●レゴロボット集中講座

WRO世界大会への出場を目指に、3回の集中講座で技術を磨き、岐阜予選会を勝ち抜いて、JAPAN大会に挑戦しましょう。

日時／6月10日、17日、24日

いずれも日曜日 10:00～15:00

対象／パソコン操作ができる、小

学4年生～中学生

定員／20人（抽選）

内容／レゴロボットの組み立てとパソコンによる中級プログラミング、WRO参加に向けての講座

費用／2000円

申込／5月13日～19日に、メール kokuuchu@city.kakamigahara.gifu.jp または電話で、航空宇宙科学博物館

備考／▷ WRO岐阜地区予選会は7月8日(日)に博物館で開催▷ 7月7日(土)に予選会試走会を行います（予選参加は2、3人で1グループ）



●屋外展示機

「US-1A 救難飛行艇特別公開」

日時／6月3日(日) 10:00～11:45、13:00～15:30（雨天中止）

備考／15分ごとに10人ずつ機内に入って説明があります

申込／当日 9:30～博物館受付（入館料が必要）

●水口ケット制作教室

日時／4月29日(日)、5月3日（祝・木）・4日（祝・金）①11:00～②14:00～

対象／博物館入館者で小学生以上の親子

定員／各20組（電話で事前に申し込みできます）

費用／1機1000円（別途入館料が必要）

●クレイアニメ制作体験教室

日時／5月6日(日) 10:30～16:00

対象／小学生以上

定員／30組（電話で事前に申し込みできます）

費用／500円（別途入館料が必要）

【共通事項】

入館料／大人800円、小中学生300円、60歳以上・高校生500円

所在地・休業日／下記に掲載

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

●金環日食の観察＆感光紙フォトに写そう！

25年ぶりに日本で観察できる金環日食を安全に楽しむ環境教育イベントです。

日時／5月21日（月）7:00～8:30（雨天中止）
場所／かさだ広場（川島笠田町）

対象／成人

定員／100人（申込順）

内容／▷金環日食にまつわるエピソードの紹介▷観察方法や注意点▷7:31に食の最大を迎える金環日食を観測▷観察の記念に日食前後の太陽光の感光フォトに挑戦

講師／河川環境楽園自然発見館職員

費用／100円（材料費・保険料、当日支払）

申込／5月11日～川島ライフデザインセンター

所在地／川島河田町1028-1

休業日／月曜日・祝日

埋蔵文化財調査センター

☎ 058-383-1123

●埋文体験講座「石器づくり」

黒曜石の原石から矢じりを作ります。古代の道具づくりを体験してみませんか。

日時／平日（要望があれば土日も可）10:00～16:00のうち約2時間

対象／小学5年生以上

費用／300円

申込／事前に予約が必要です



所在地／三井東町4-32

休業日／土・日・祝日

東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

●寄せ植え講座

おうちで観葉植物や初夏の花々を育ててみてはいかがですか。

日時／5月29日、6月19日　いずれも火曜日　13:00～15:00

場所／東ライフデザインセンター

定員／15人（申込順）

費用／5600円（材料代含む）

申込／5月10日の9:00～費用を持参し、直接、東ライフデザインセンター



所在地／鵜沼朝日町3-163-2

休業日／月曜日

各務野自然遺産の森

☎ 058-385-2773

●6月の「親と子の自然体験塾」講座

ふるさとの豊かな自然に目を向けながら楽しんで学習できるよう、各務野自然遺産の森にある「自然体験塾」を利用して、木曽川流域の植物・野鳥・郷土史などをテーマとした自然体験塾講座を開講します。



◆3日（日）各務野・自然観察ウオーク～濃い緑の自然遺産の森を見よう～

持用品／筆記用具、虫めがね

費用／保険料10円

◆10日（日）自然クラフト講座～木の工コうちわづくり～

費用／材料費500円

◆17日（日）みんなで楽しむ野鳥観察会

持用品／筆記用具、あれば双眼鏡

費用／保険料10円

◆24日（日）親子で楽しむ ちょっと昔のおもちゃづくり

費用／材料費500円

【共通事項】

時間／10:00～12:00（17日は9:00～11:00、24日は10:30～12:00）

対象／小学生の親子（3日、17日は大人のみも可）

定員／30人、3日は100人（申込順）

費用／1講座1人受講料300円。講座によっては材料費なども必要（上記のとおり）。

申込／5月1日～15日に「開講日と講座名、受講者全員の住所・氏名（ふりがな）・性別・年齢・電話番号」（受講者以外に入室する方がいれば、その方の氏名・性別・年齢）を明記し、往復はがき=〒504-8555 那加桜町1-69、市役所ライフデザイン課（返信用に宛先を明記）▷メール=syogaiga_ku@city.kakamigahara.gifu.jp（返信用メールアドレスを明記）

詳細／ライフデザイン課 ☎ 058-383-1210

所在地／各務字車洞6797-1

休業日／なし

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

●第66回市民芸能のつどい

5月27日（日）12:30～文化ホール

詳細／各務原市芸能協会 ☎ 058-382-4981

所在地／蘇原中央町2-1-8

休業日／月曜日（祝日除く）



私の目標とちかい 那加第二小学校



私が」の「6年生を送る会」
で「一番感心したのは、6年生の姿です。堂々とした入退場の姿、静かに他学年の

私は、このようにがんばったことがたくさんありました。
私が」の「6年生を送る会」
で「一番感心したのは、6年生の姿です。堂々とした入退場の姿、静かに他学年の

行係だったので低学年の発表の感想を言いました。そのための取材や練習などをがんばりました。また、私たちは5年生の発表ではよびかけと合唱をしました。せいいっぱい声を出し、6年生に感謝の気持ちを伝えることができました。

私は、「6年生を送る会」でたくさんのことを行いました。がんばり、そして学びました。がんばったことはいろいろあります。私は司会・進

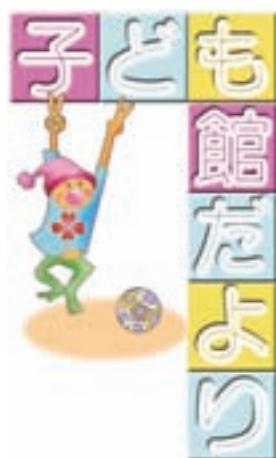
私は、これらの自分ががんばったことや6年生の姿から、ある目標を持つことができました。それは、この6年生の姿に近づくことができました。それは、この6年生の姿に近づくことです。この時の6年生の姿が私の理想になりました。

この6年生のように伝統をしつかり伝承する姿を目指したいです。その姿を目指すには、ふだんからの意識が必要です。あいさつ、ろう下歩行、そうじ、話の聞き方や反応、挙手、そしてキヤンペーンなどの積極的な取り組み方。これらのこと、新6年の底力を見せていただきたいです。

そして、新中学1年のみなさん、今まで本当にありがとうございました。みんなさんが作られた伝統を守り、さらに発展させていくたいです。

文・山下優那さん(6年生)
作文は5年生の時に執筆

発表を聞く姿、歌を歌う姿など、すべて、最初から最後まで最高学年だといつ意識や、次に中学生になるといくんちよう感を持つていることが伝わってきました。



●かわしま ▶9日
(水) = パネルシアター「チューリップ」
△15日(火) = 子ども劇場さんとあそぼう△26日(土) = おとうさんもあそぼう△30日(水) = 大型絵本

「たまごのあかちゃん」
子育て講演会

△058(370) 申込 5月9日 9時、各館で。託児申込(定員35人)はあさひで直接受付。

●共通 ▶16日(水) = 誕生会
(4・5年生) ▶時間は11時△
●さくら ▶1日(火) = 大型絵本「ひよーん」△13日(日) = おとうさんもあそぼう△22日(火) = あおぞら子ども館△30日(水) = 大型紙芝居「アンパンマンみつけ!」

△058(370) 申込 5月9日 9時、
△058(370) 6月24日(日) 10時
(12時) あさひ子ども館

内 容 「乳幼児期に育むコミュニケーション力」中川享子・親業シニアインストラクター

△058(370) 申込 5月9日 9時、
△058(370) 6月24日(日) 10時
(12時) あさひ子ども館

内 容 「乳幼児期に育むコミュニケーション力」中川享子・親業シニアインストラクター

●あさひ ▶9日(水) = おぞら子ども館△23日(水) = パネルシアター「いちじはどう?」△30日(水) = 大型絵本「ぞうくんのさんぽ」

△058(370) 申込 5月9日 9時、
△058(370) 6月24日(日) 10時
(12時) あさひ子ども館

●うぬま東 ▶9日(水) = 大型紙芝居「ノンタンじどうしやぶつぶー」△22日(火) = パネルシアター「ひよこちゃんのいいところ」と△30日(水) = 大型絵本「ぞうくんのさんぽ」

△058(370) 申込 5月9日 9時、
△058(370) 6月24日(日) 10時
(12時) あさひ子ども館

●そはら ▶1日(火) = 大型紙芝居「ノンタンじぐもぐもぐも」△20日(日) = おとうさんもあそぼう△25日(金) = パネルシアター「いたがほどい」△

△058(370) 申込 5月9日 9時、
△058(370) 6月24日(日) 10時
(12時) あさひ子ども館

●そはら ▶058(370) 申込 5月9日 9時、
△058(370) 6月24日(日) 10時
(12時) あさひ子ども館

△058(370) 申込 5月9日 9時、
△058(370) 6月24日(日) 10時
(12時) あさひ子ども館



みんな集合

着付けサークル「花ごよみ」

私たち「花ごよみ」は、昨年の10月からスタートした着付けサークルです。着物が大好きな人はもちろん、「ずーっと、たんすの中にしまってある着物を何とか自分で着られるようになりたい」「着物を日常生活に取り入れたい」とんな思いの人たちが集まりました。

活動の一番の目的は、まず自分で着物が着られるようになること。そのほか、夏には浴衣を楽しんだり、季節の良いころには着物を着てお食事会に出かけたり、和小物作りに挑戦したり、イベントへの参加も計画しています。

活動は、月2回のゆっくりペースですので、楽しみながら着付けを学ぶことができます。初心者の方はもちろん、経験のある方も大歓迎です。

6月からのお説いです。で浴衣の着付けから始まります。ぜひ、この機会に私たちと一緒に着付けを習ってみませんか。

6月の第1回目は、4日（月）に行います。こ

連合会長に就任した川島勝弘さん。自治会長歴は今年度で通算17年目となり、ついに全384の自治会を統括する大役を任せられることになった。



クローズアップ
平成24年度各務原市自治会連合会会長
川島 勝弘さん

今春、新たに市の自治会連合会長に就任した川島勝弘さん。自治会長歴は今年度で通算17年目となり、ついに全384の自治会を統括する大役を任せられることになった。

「力を入れたいのは地域のコミュニティづくり」という川島さん。長い自治会長の経験から「地域のつながり」の重要性を痛感、災害など有事のためにも強化が必要だ」という。

自身が所属する六軒中第一自治会。川島さんは毎週2回、朝早くから地域の公園と神社を掃除する。元々、ゴミの多かった街をきれいにしたいと20年前に始め、今日まで休まず続けてきました。自治会長が自ら率先して掃除する姿に、利用者が当番で掃除するようになつた。

3・11の震災後、地域での防災意識も高まり、「地域で助け合わなければいけない」という気運も高まつた。そんな中、川島さんが挙げたキーワードは「向こう三軒両隣」。大災害でも、地域住民がまとまれば、苦難も乗り越えられる」と強い決意をじませた。

「地域の絆がすべての基本。その原点に回帰します」

なり、今では「見違えるほどきれいになつた」といつ。また、六軒では秋の風物詩として毎年「喧嘩みこし」が行われている。担ぐのに30人必要というみこしきをぶつけ合う豪壮な祭りだが、事故をきっかけに長く休止していた。自治会長だった川島さんが「地域の伝統を復活させたい」という声を後押し、復活にこぎつけた。「伝統行事を守る大切さはもちろん、ふるさとを再確認するきっかけになつた」と川島さん。祭りは1つの物事にみんなで協力し、団結する機会となり、地域のつながりがより強くなつたという。

「地域で助け合わなければいけない」という気運も高まつた。そんな中、川島さんが挙げたキーワードは「向こう三軒両隣」。大災害でも、地域住民がまとまれば、苦難も乗り越えられる」と強い決意をじませた。

健康は

ココカラ

今回のテーマ

「人生 歯びねす」

vol.
2

文

各務原歯科医師会長
北山歯科医院 北山眞悟先生

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115



歯を失う原因となる歯周病

今でも歯を失う最大の原因は歯周病といわれています。その予防策である当市の「歯周疾患検診」において、昨年度は前年度の2倍以上の市民の方が検診に参加されました。特に若い人たちの受診率が高く、関心の深さがうかがわれます。

歯周病予防のために

歯周病は徐々にそして静かに進んでいき、痛みがないというのが特徴です。歯周炎の段階に進むと完治を望めない病気で、一度失われた歯周組織を取り戻すことは不可能です。歯周病で最も大切なのは予防です。まず歯磨きをし、口の中を清潔に保ち、歯間ブラシや洗口液を併用するのも効果的です。歯科医院を定期的に受診し、自分では取りきれないプラーク(歯垢)などを除去してもらうとさらに効果的です。

よく噛むことによる効果

噛むという行為は全身の健康と密接な関係があります。①肥満防止。よく噛んで食事をすると、唾液が大量に分泌されます。それにともない、血糖値が上がって空腹感がなくなり、少ない食事量で満足感が得られるのです。②歯周病などで歯がグラグラして食べ物が良く噛めないと、栄養の偏りから、糖尿病などの病気も悪化します。

します。反対に肥満や糖尿病などの病気のある人は、歯周病が治りづらいことも分かってきました。③噛むことは脳を刺激することにも通じます。咀嚼は脳からの指令で行われ、噛んだ刺激はまた脳に戻り、脳を活性化します。これからの高齢化社会において重要なポイントだと思います。

通院が困難な方をサポート

当市でもご多分にもれず市民の高齢化が進み、それに伴って、在宅で寝たきりの方や、通院が困難な市民が増えています。各務原歯科医師会では、それらの方をサポートする体制づくりとして「訪問歯科診療・歯びねす」を4月から立ち上げ活動しています。歯の治療とその後の適切な口腔ケアは、誤嚥性肺炎の予防や認知症の予防・進行に大きな効果があることが実証されています。



「訪問歯科診療・歯びねす」についてのお問い合わせは、かかりつけ歯科医院や施設または各務原歯科医師会までご連絡ください。

最近、患者さんに、「もっと早くから歯を大事にしておけばよかった」とよく言われます。皆さんもこの機会に、ご家族でお口の健康について関心を高めてください。

12(31)

今回の表紙は、各務原パークウェイでのサイクリング。木々が青々と繁る中、爽やかな風を受けて自転車を走らせると、気分もスッキリ爽快!ここ、各務原自然遺産の森(各務原大橋)周辺の道は、自転車好きの方の絶好のサイクリング空間になっているそうです。また今年度は、川島かさだ広場と各務原大橋を結ぶサイクリングロードも整備されます。あなたもサイクリングを始めてみては?

※今回の撮影には、市在住の競輪選手・藤原誠さんにご協力いただきました。ありがとうございました。

詳細 ☎ 058(383)8058

表紙の説明



健康はココカラ

ウォッチ!



新就職者激励の集い

期待を胸に、社会人としての第一歩

市内企業に就職した新社会人を激励する「新就職者激励の集い」が、産業文化センターあすかホールで開催され、30社から225人が出席しました。

主催者や来賓から、「夢とそれに向かうたくましさが成長発展への推力になる」「夢を持ってまっすぐに進んでいってほしい」との期待の言葉を受け、新就職者代表の丹羽俊晴さんが登壇。「これまで学んだ知識を活かし、個々の力を最大限發揮して努力を続けていきます」と、決意を新たに誓いの言葉を述べました。

(4月2日)

花もフードも満喫！

4月7・8日の2日間、市内の個性あふれる飲食店が市民公園に集結し、食の祭典「フードフェスティバル」が開催されました。

この週末は桜が満開とあって、天候に恵まれた8日は絶好のお花見日和。多くの方が市民公園を訪れ、飲食店のブース周辺は大賑わいとなりました。

長い行列に並んでお目当てのものを買おうと、芝生に広げたシートに座ってお花見開始。ステージではミニコンサートも開催され、盛りだくさんに楽しめる1日となりました。



かかみがはらフードフェスティバル 2012



春の風「二胡コンサート」

春の風を感じながら二胡のしらべを

中山道鵜沼宿脇本陣で「風に誘われてニット展」が開かれ、四季折々のニットのドレスや着物が展示される中、二胡のコンサートが開催されました。

出演の中村ゆみこさんは春らしいニットの衣装で登場。二胡や曲の解説を交えながら演奏しました。

二胡演奏では欠かせない曲という「賽馬」では、馬のいななきやひづめの表現に、会場いっぱいの来場者から思わず感嘆の声が。また、二胡に合わせて全員で「ふるさと」を手話で歌うなど、奏者と観客が近くに感じられるコンサートでした。 (4月8日)



交通事故死ゼロを目指す日作戦

注意チョコっとで事故防止

春の全国交通安全運動にあわせ、ドライバーに事故防止を呼びかける啓発活動が、櫻通りで行われました。交通安全協会、交通安全対策協議会、各務原署など約120人が参加。ミスかかみがはらも一緒に、チョコレートとチューブインガムを啓発チラシとともにドライバーに手渡しました。

「チョコっと注意(ンガム)して、交通事故に気をつけて」と、その意味を伝えると、ユーモアあふれる呼びかけに、受け取ったドライバーは皆さん笑顔でうなずいていました。 (4月10日)

市民ギャラリー

押し花アート
「ペパーミントグリーン」
牧田澄江さん・那加桜町3



ボランティア活動がきっかけで
8年前から始めた押し花アート。
ガーデニングなど花が大好きな私にとって、
自分が心をこめて育てた花が活かせる
作品づくりはとても魅力的。
この作品はさわやかな春をイメージして、
マーガレットやクリスマスローズなどで
「白と緑」をテーマに表現しました。

嶋田 涼久くん (H 23. 7. 28生)

いつもニコニコの涼久。その笑顔に癒されるよ。目がキラキラ、エクボがかわいいみんなの宝物。（お父さんの昌司さん、お母さんの恵さん・川島河田町）



元気ッズ



熊崎 陽斗くん (H 21.4. 2生)

3人兄弟の末っ子、上2人よりわんぱくで元気いっぱい。そのまま元気に育ってね。（お父さんの浩之さん、お母さんの由理さん・那加前洞新町3）



市役所全組織でISO9001、14001認証同時取得

編集発行●各務原市役所都市戦略部秘書広報課 住所●504-8555 岐阜県各務原市那加桜町1の69

電話●058-383-1111(代) ウェブサイト●<http://www.city.kakamigahara.lg.jp>

携帯ウェブサイト●<http://mobile.city.kakamigahara.gifu.jp/>

市人口/149,488人 [男 73,899人 女 75,589人] 世帯数/55,994世帯 (平成24年4月1日現在)